

# WCS用イネ「たちすずか」低コスト・高品質・多収栽培こよみ【移植栽培】

	5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月																											
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下																									
生育・作業	播種	耕起	田植	有効分けつ期						幼穂形成始期	出穂期			収穫期																																
	尿素20kg/10a(窒素 9.2kg) 時期は、田植後に5kg, 7月中旬に15kgが最適 ※堆肥の連用水田は、追肥を減らす						肥料厳禁			9月になれば必ず落水 8月落水でも収量減はわずか 期待収量=9ロール			搾乳牛用			堆肥 1-2t/10a																														
水管理																																														
病害虫防除	<b>種子消毒</b> 【薬剤使用】 テクリードCフロアブル 200倍 スミチオン乳剤 1000倍 24時間浸漬 【温湯消毒】 60℃の湯に10分間浸漬			<b>育苗期</b> タチガレン液剤 1000倍 播種時に1箱あたり希釈液を1L			<b>箱施用</b> アドマイヤーCR箱粒剤 50g/箱 播種時(覆土前)~移植当日			ウンカ類, ツマグロヨコバイ, イネミズゾウムシ, イネドロオイムシ, イネクロカメムシ, ニカメイチュウ, いもち病 デジタルコラトップアクタラ箱粒剤 50g/箱 移植当日			<b>【本田防除】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象病害虫</th> <th>農薬名</th> <th>使用量・濃度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ウンカ類・コブノメイガ等</td> <td>スミチオン粉剤3DL</td> <td>3~4kg/10a</td> </tr> <tr> <td>稲こじ病</td> <td>Zルドー粉剤DL</td> <td>3~4kg/10a</td> </tr> <tr> <td>いもち病・紋枯病・稲こじ病等</td> <td>アミスターエイト</td> <td>1,000~1,500</td> </tr> </tbody> </table> ※出穂期以降の防除は原則として行わない。						対象病害虫	農薬名	使用量・濃度	ウンカ類・コブノメイガ等	スミチオン粉剤3DL	3~4kg/10a	稲こじ病	Zルドー粉剤DL	3~4kg/10a	いもち病・紋枯病・稲こじ病等	アミスターエイト	1,000~1,500																
	対象病害虫	農薬名	使用量・濃度																																											
ウンカ類・コブノメイガ等	スミチオン粉剤3DL	3~4kg/10a																																												
稲こじ病	Zルドー粉剤DL	3~4kg/10a																																												
いもち病・紋枯病・稲こじ病等	アミスターエイト	1,000~1,500																																												
雑草防除	<b>一発処理</b> サラブレッドフロアブル 500ml <移植直後~ル <sup>1</sup> E2.5葉期(但し, 移植後30日まで)> ダブルスター1キロ粒剤 1kg <移植時 または 移植直後~ル <sup>1</sup> E2.5葉期(但し, 移植後30日まで)>			<b>初期処理</b> エリジャンジャンボ 10個(300g) <植代後~移植前4日 または 移植直後~ル <sup>1</sup> E1葉期(但し, 移植後30日まで)>			<b>後期処理</b> ソルネット1キロ粒剤 1kg <植代後~移植前4日 または 移植時 または 移植直後~ル <sup>1</sup> E1葉期(但し, 移植後30日まで)>			使える農薬は別紙リストで必ず確認			<b>【残草対策】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>除草剤名</th> <th>10a当り使用量</th> <th>希釈水量</th> <th>使用時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ノビエ</td> <td>クリンチャーEW</td> <td>100ml</td> <td>70~100L</td> <td>移植20日後~ル<sup>1</sup>E6葉期(但し, 収穫30日前まで)</td> </tr> <tr> <td>クリンチャー1キロ粒剤</td> <td>1.5kg</td> <td>—</td> <td>移植25日後~ル<sup>1</sup>E5葉期(但し, 収穫30日前まで)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">広葉雑草</td> <td>バサグラン粒剤(ナトリウム塩)</td> <td>3~4kg</td> <td>—</td> <td>移植15~50日後(但し, 収穫60日前まで)</td> </tr> <tr> <td>バサグラン液剤(ナトリウム塩)</td> <td>500~700ml</td> <td>70~100L</td> <td>移植15~50日後(但し, 収穫50日前まで)</td> </tr> <tr> <td>ノビエ+広葉雑草</td> <td>クリンチャーバスME液剤</td> <td>1000ml</td> <td>70~100L</td> <td>移植15日後~ル<sup>1</sup>E5葉期(但し, 収穫50日前まで)</td> </tr> </tbody> </table>						対象	除草剤名	10a当り使用量	希釈水量	使用時期	ノビエ	クリンチャーEW	100ml	70~100L	移植20日後~ル <sup>1</sup> E6葉期(但し, 収穫30日前まで)	クリンチャー1キロ粒剤	1.5kg	—	移植25日後~ル <sup>1</sup> E5葉期(但し, 収穫30日前まで)	広葉雑草	バサグラン粒剤(ナトリウム塩)	3~4kg	—	移植15~50日後(但し, 収穫60日前まで)	バサグラン液剤(ナトリウム塩)	500~700ml	70~100L	移植15~50日後(但し, 収穫50日前まで)	ノビエ+広葉雑草	クリンチャーバスME液剤	1000ml	70~100L	移植15日後~ル <sup>1</sup> E5葉期(但し, 収穫50日前まで)
	対象	除草剤名	10a当り使用量	希釈水量	使用時期																																									
ノビエ	クリンチャーEW	100ml	70~100L	移植20日後~ル <sup>1</sup> E6葉期(但し, 収穫30日前まで)																																										
	クリンチャー1キロ粒剤	1.5kg	—	移植25日後~ル <sup>1</sup> E5葉期(但し, 収穫30日前まで)																																										
広葉雑草	バサグラン粒剤(ナトリウム塩)	3~4kg	—	移植15~50日後(但し, 収穫60日前まで)																																										
	バサグラン液剤(ナトリウム塩)	500~700ml	70~100L	移植15~50日後(但し, 収穫50日前まで)																																										
ノビエ+広葉雑草	クリンチャーバスME液剤	1000ml	70~100L	移植15日後~ル <sup>1</sup> E5葉期(但し, 収穫50日前まで)																																										
留意点・品種特性	<b>【栽培上の留意点】</b> ◇低コストと倒伏防止のため, できるだけ疎植にする。25cm以上 ◇収穫物への雑草の混入は, サイレージ品質を低下させるので雑草防除を徹底する。 ◇サイレージへの土壌の混入を避けるため, 出穂期には落水を開始し地耐力を確保する。 ◇収穫時期に応じて, 給与する家畜を区別する。 ◇飼料稲は地力を消耗するので, 堆肥を必ず施用する。PK供給源としても必要。						<b>【「たちすずか」の特性】</b> ◇草丈が高く, 穂が極めて小さい 牛にとって消化性の悪い籾が少ない ◇重心が低く, 耐倒伏性に優れ, 多肥栽培でもほとんど倒伏しないため, 高収量が期待できる。 ◇茎葉中に糖分を多量に蓄積するため, 乳酸発酵しやすく, サイレージの保存性や品質が向上する。																																							